

# 次の、500年へ

今から425年前の1590年、

農業用のため池として作られた薬師池は

1707年、富士山の噴火で

火山灰に埋まってしまったのを

野津田の農民たちが3年がかりで土砂をさらい

復旧させたという歴史があります

古くから人々の暮らしを支えてきた薬師池

今では市民の憩いの杜の中で

春には梅や桜の淡いピンク色を、

木々が染まる季節には、その茜色を水面に湛え

野津田の自然美を映し出します

町田には生活のすぐ隣に

親しみやすい自然がいつでもあります

窓から手を伸ばせば届きそうな自然の営みは

四季のうつろいを私たちに投げかけながら

太古の昔から同じ歩みで時を刻んできました

2016年、春が訪れ桜が舞うころ

私たちの薬師池は、美しい煌きを取り戻します

※薬師池は市立公園となった1961年以来初めて、水を抜いて底を天日干しする「かいぼり」を行っています  
水質改善工事中も周辺の美しい景観はそのままお楽しみ頂けます